

広報 **ながはま** 2月号

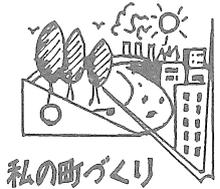


「町の誘致工場へお世話頂いてからです
 かの十年を越えたところですね。その後勤
 め先は変わりましたが、短い方ではない
 でしょうね。」

玉井八重子さん四十一歳・縫製員・榊生。
 もともとミシン仕事は好きだったが、子
 どもが小さかったためままにならなかつた
 という。

作る物によって異なるが、製品にするま
 ではほぼ三十余の工程を分担するこの作
 業、それぞれ早さと器用さが求められると
 いう。が、「それよりも増してもずかしく
 大切なのはチームワークですね」と話す彼
 女は現在六十余人の班長を務めている。
 「主人や子どもも喜んでくれており、生
 きがいをもってやっています。気力と体力
 のある限り続けたいですね」と、寸
 時を惜しむように再び手ぎわよく
 作業を進めてゆく。

この道



私の町づくり

昨今の社会情勢の移り変わりは非常に激しく、昭和四十九年のオイルショック以前は天井知らずだった経済成長も、しだいに鈍くなり、今日では低成長時代となっている。マスコミの伝えるニュースも、不況、倒産、二〇〇カイリ問題、牛肉、オレンジ、果汁の輸入ワク拡大などなど暗いことばかりが次から次へと続いている。そんな中であって、町民としてうれしいニュースは、新長浜大橋の開通である。念願であったこの大橋が真に中予と南予を結ぶ動脈橋となるように願う一人である。

職場・人情・環境整備

さて、私の理想とする住みよい町づくりを私なりに考えてみると、やはり、第一に生活の基盤である「安心して働ける職場」が欲しい。

しい。現在では学校を卒業すると、なだれのように都会へ、あこがれと職場を求めてこの町を離れていく。また、農産物の価格の低迷による農家の兼業化、主人だけの収入では生活が厳しく、今や共かせぎも常識化してしまいつつある。こうなると、なおいつそう近くに安心して働ける職場が欲しい。また共かせぎが多くなると、どうしても乳児保育所など、子どもの保育を補ってゆく施設などの充実も当然必要である。若者が喜んでこの町にとどまるような生活環境、また都会から喜んで帰ってこられるようなふるさとづくりを一日も早く実現することこそ最大に緊急に望まれる町づくりだと思う。



菊地良武 (34歳) 豊茂・農協職員

ところで、長浜町はスポーツが盛んな町であり、スポーツを通しての心と心のふれあい、心身ともに健康で明るい家庭づくりも必要である。そのためにも町民がいつでも自由に利用できる広場はぜひ欲しいものだ。また、老人がいつでも集って、気軽に話し合える場所も必要だ。

最近、近所づきあい、連帯感、義理、人情が薄れてきたということをよく耳にする。たしかに、仕事に追われ、生活に追われ、とかく自己中心に走りがちであると思う。しかし、長浜の人は人がよいともよく聞く。まだまだ外から見つめた場合、人情味豊かなのが町の特徴である。この人間性は子弟にもながく教え続かせなければならぬ。

愛媛県一の大きな肱川、風光明媚な瀬戸内海、環境に恵まれ人情豊かな住みよい町・長浜町。住民一人ひとりが心を合わせ、住みよい明るい町づくりに取り組みようではありませんか。

教育長に

土居孝童氏



土居教育長

長浜町教育委員会では、一月六日に町体育館で会議を開き、小泉茂教育長の死去による離職にともない、後任の教育長人事について

童氏(五八・柴)を同教育長に選任しました。

土居氏は、昭和二十二年から町村合併前まで白滝村助役を務め、

【土居教育長あいさつ】

このたび、はからずも教育委員に選任せられ教育長の要職をけがすこととなりました。浅学非才、とても任務の重さにたえられそうもありませんが、皆様方のご指導ご鞭撻を頼みの綱とし、先輩各位が鋭意敷きつめてくださったレールの上を、誠心をこめて進んで参りたいと思っております。どうかよろしくお願いいたします。

協議した結果、同日の長浜町議会第一回臨時会で教育委員に選任された土居孝

合併後は白滝支所長、長浜町議会事務局長、本庁の文書課長、開発課長、建設課長などを歴任、五十年三月末に退職してからは瑞林寺住職の務めに専従されていきました。

土居新教育長には、長浜町の教育の振興発展に十分な力を発揮して頂きますよう望みたいと思っております。

印鑑証明書の交付には

カードが必要 実印は不要



このカードをお忘れなく

印鑑登録証明書、いわゆる印鑑証明が必要な場合、以前は登録している印鑑そのもの、あるいは、それを押した証明書用紙を

れて実印を持参した。そのため受け付けてもらえず、大事な書類の手續きなどのしめ切り間に合わなかった。一などというようなことのないよう、ご注意ください。

連絡所では受け付けだけ 急ぐ場合は直接本庁へ

役場連絡所へ交付請求をされる場合は、連絡所では直接証明書の作製・交付ができません(本庁で集中管理のため)ので、連絡所主任が請求者から提示された印鑑登録カードのナンバー(番号)を請求用紙に控えて検認印を押し、それを役場本庁に送付、本庁の係ではそれに基づいて証明書を作製し、連絡所への文書送達便で請求者にお届けすることになります。したがって、急がれる場合は、ご足労ですが、直接本庁へ出向いて頂きますよう、お願いいたします。

登録には印鑑必要

新しく印鑑登録をする際、あるいは改印する際は、登録する印鑑あるいは改印する印鑑そのものを持参しなければなりません。お間違えなく。念のため。

在宅重度障害者には

ごぞんじ? (福)(祉)(手)(当)

身体あるいは精神に障害があり、日常生活において常に付き添い人(介護人)が必要な重度の障害者(医師の診断書が必要)本人には、月額五千五百円の福祉手当が支給されています。ただし、一定額以上の所得があったり、公的な年金を受けている方には支給されません。

該当すると思われる方は、役場住民課へお問い合わせください。

サラリーローンなど

借金には十分な自覚と知識を

最近、サラリーローンを利用する人がふえています。この中には借金の返済に困って家を売ったり会社をやめたり、離婚や夜逃げなどで家庭がこわれたり、中には売

春などの犯罪に走る例もみられます。これらは、お金を借りる人の自覚と知識がないことによる場合が少なくありません。

貸金業の利息は、法律上出資の受入、預り金及び金利等の取締りに関する法律により、最高年一〇・九・五％（一日〇・三％）と決められています。この最高利率でああなたが十万円を借りたとする

と一日当り三百円、一か月後には九千円、一年後には十萬九千五百円もの利息となり、元金より利息の方が多くなります。

お金を借りる場合は業者選びを慎重に▽返すあてのない借金やギャンブルの借り入れをあてにした借金はやめる▽借り入れを重ねるのは危険▽利息の返済のための借金はやめる▽利息や返済方法を確

かめる▽白紙委任は危険だからやめる▽領収書は必ず受け取る▽気軽に保証人にならない▽など、十分気をつけましょう。

もし、あなたの借りているサラリーローンの利息などに不審なことがあったり、あるいは脅迫や暴行などをともなう悪質な取り立てを受けたらした場合、お近くの警察署へどうぞ。

一人だけの注意では不十分

仏壇や取り灰にも問題 私たちも手をさしのべよう

家族と離れて、あるいは家族を亡くして一人暮らしをやむなくされている六十歳以上の方は、現在町内に約百四十人。この中でもとくに災難への備えに弱い立場にある七十歳以上のお年寄り約八十人のうち青島と今坊地区およびその他一部を除く七十人の世帯について、消防署

独居老人家庭の防火診断行う

消防署

去年十一月二十八日から十二月二日までの間の四日間をかけて、各家庭を訪問し防火診断と指導を行いました。

診断は、七十世帯のうち二十九

世帯は留守であったり転居されていたりして期間中の診断は実施できなかったという中で、在宅されていた四十一世帯について綿密な診断が行われました。

その結果おまな改善点として次のようなことがあげられています。仏壇・神だ

な ●ろうそく立てや線香立ての下に紙や布などの燃えるものを敷かないこと ●お札などのほり場所に注意すること ●扉に布など燃える物で作ったカーテンは取り

●取り灰は絶対に紙袋や木箱、



きめ細かく診断を行い指導する署員

●ガスコンロの上にカゴやフキン、タオルなど燃える物をつるさないこと ●ガスの中間コックは使用し終ったときに締めるようにすること ●中間コックの付いていない物はなるべく取り付ける方が安全 ●配管とコンロは安全な距離に離しておくこと ●古くなった配管はすぐに新しいものと取り替えること。

ダンボール箱などには入れないこと。

●火元のそば ●整理整頓をし、紙くずや布物などの燃える物を散らかしておかないこと ●カーテンや障子、板壁などのそばに火元を置かない、近づけないこと。

煙突

●煙突の備え位置の悪いもの、とくに屋根板や壁板、置き物など燃えるものに近づきすぎたり接しよくしているものは最低十五センチ以上離すこと ●ヒビ割れしたりしている不良なエントツは取り替えること。

●室内には置かないこと ●倒れたり転落したりしないように設置すること。

ストーブ

●できれば耐震自動消火装置付きが望ましい(五十二年四月二日以後は義務付けられる) ●もれ油を受ける受け皿にマッチのすりカスを置かないこと。

ホームサイレン

●屋内に取り付けていたり、押し入れにしまっていたのでは効果が無いので、近所の人に聞いてもらえる場所(屋外)に取り付けること。

以上のことなどです。

これらのほとんどは一人暮らしの家庭に限らず一般の家庭にも当てはまることですが、とくに、年

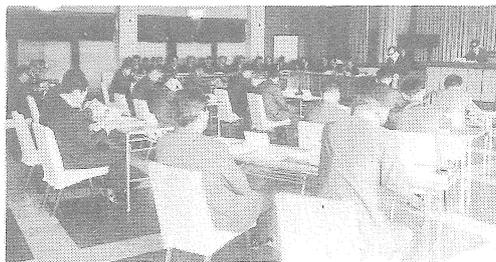
血液センターの手落ち 池田登さんも 銀色有功章



献血三十回以上の方に対して日本赤十字社から授与される「銀色有功章」の受

章者漏れの疑いがある旨の投書に対して、町では本紙一月号(3ページ)で「調査したがわからないので、その該当者の名前をお知らせ頂きますように」という旨の回答をしていましたが、その結果、さつそくご返答頂き、受章漏れとなつて居る方は、長浜十九区の池田登さん(五五)であることをお知らせ頂きました。そこで、さつそく日赤血液センターに連絡して再度調査をさせたところ、池田さんは当町で二十五回のほかに、町外で七回の献血をして頂いていたことが判明し、同センターの手おちであったことが確認されました。同センターでは、池田さんに直接おわびとお礼、それに池田さんの表彰伝達式をことし十一月ごろに行う旨の文書を差し出したほか、町も直接向いて事情を説明するとともに、おわびを申し上げます。投書者の方にも厚くお礼を申し上げます。 どうぞ今後とも献血に対しまして、よろしくご協力賜りますようお願いいたします。

議 会



議 会

第4回例会

昭和五十二年長浜町議会の第四回例会
 会がさる十二月二十三日に開かれ、決算
 補正予算案、職員の給与条例の一部改正
 案など十七議案と、議員提出案件では政
 府への意見書などの提出案件四件が、い
 ずれも原案通り可決されたほか、陳情文
 書一件が受理採択されました。
 また、一般質問では三人の議員が七件
 の質問を行いました。
 可決されたことや一般質問などのうち、
 おもなものの内容は次の通り。

事請負費。

本町線など

三線を町道に認定

次の三線の道路が、いずれも県道の
の廃止により町道に認定されました。

- ①今坊一築地一号線
- ②今坊一築地二号線
- ③長浜本町線

「喜多灘漁港早期完成」
の陳情文書を受理採択

今坊の後藤熊市さんほか七人の
方から提出されていた「喜多灘漁
港改修工事早期完成について」の

陳情文書一件は受理採択され、理
事者に送付して主旨に添うよう善
処を求めることになりました。

町職員の給与に関する
条例の一部改正

人事院勧告による公務員の給与
改定に基づいて、長浜町職員の給
与に関する条例の一部が改正され
給与を平均七%引き上げ、五十二
年四月一日にさかのぼって適用す
ることが承認されました。

そのほか

51年度決算を承認
 △昭和五十一年度各会計の決算

が承認されました。(内容は本紙
去年の十月号に紹介の通り)

特別会計にも補正

▽各特別会計や事業会計予算に
も人事院勧告に基づくベースアッ
プ分の人件費などの補正が行われ
ました。

政府へ意見書など提出

▽議員提出案件として①朝鮮の
自主的平和統一の促進に関する意
見書②農畜産物の輸入抑制等に関
する意見書③公共交通確保のため
の法制化に関する意見書④木材需
給および価格安定に関する決議書
一を、いずれも政府に提出し、要
望することを可決しました。

老人医療扶助費など補正

一般
会計 柔剣道場落成関係予算も

今回は人事院勧告に基づく町職
員のベースアップ分給与などの人
件費を含む五千四百八十一千円
を補正、当会計予算総額は二十三
億一千四百三十三万六千円となりま
した。

今回補正された予算のおもな使
いみちは次の通り。

総務費 新長浜大橋竣工式負担
金百五十万円ーなど。

民生費 老人医療扶助費一千五
百十四万四千円。母子家庭入院医
療費補助八十二万五千円減額(ほ
んど利用がないため)ーなど。

衛生費 高額療養費貸付金八十
万円。水道事業会計および簡易水
道事業特別会計への繰出金三百七
十一万三千円ーなど。

農林水産業費 桑園造成改良促
進事業費補助三十九万六千円。水
田糞肥料作物生産振興奨励補助五

十八万九千円。

沖浦団体営農道

追加負担金、黒

田大平ほか十八

線の農道舗装負

担金、農道工事債務負担金に九百

四十八万三千円。柴、須沢、戒川

一番地の土地改良事業費。豊茂の

松井地区治山治水事業費。脇川口

漁港船すべり根固め工事請負費(県

単事業として認められなかったた

め、漁港建設費に計上していた分

を減額、新たに町単事業として行

うよう漁港管理費に計上)ーなど。

土木費 柴の町道名ノ城線およ

び戒川の町道一ノ瀬線の道路復旧

工事請負費。須沢一込ノ奥線改良

費(追加割当による)。フェリー

接岸施設委託金三百万円(最終分)。

公営住宅建設用の公有財産購入費

二千三百四十三万円減額(これま

でに購入していた分でまかなうこ

とができるため不要になった)。

教育費 柔剣道場落成記念式

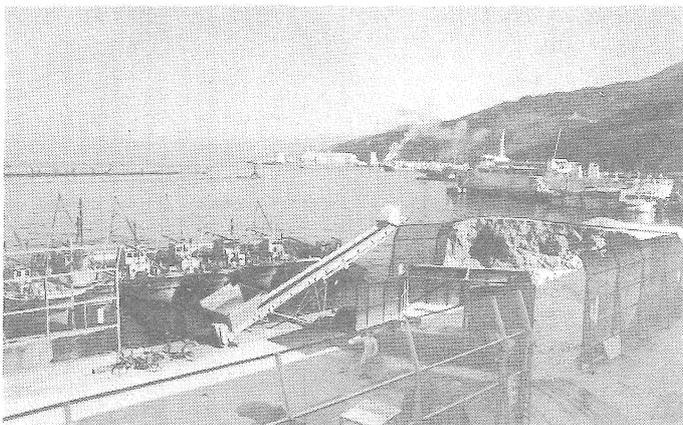
および柔剣道大会報償費二十万

円。水族館館舎吹き付け塗装工

新港湾の建設推進を特別決議

長浜町議会第一回臨時会

情勢の変化にともない新しい長浜港を建設して南予の流通基地としての
の振興発展策を図ることが町の重点施策のポイントになりつつある。
 (写真は流通基地としての機能を果たすには広さ設備ともに不十分な現在の長浜港)



城戸岡政雄議員から緊
急動議の提案があり、
矢野一男議員の賛成で動
議が成立、これまでの「長
浜重要港湾特別委員会」(四十
七年十二月二十一日設置)の名称
は適当でないことから、これを「長
浜新港湾建設特別委員会」と改め
ることについての動議が成立され
審議された結果、原案通り可決さ
れ、変更されました。

そして、引き続き同議員から長
浜新港湾建設推進特別決議案が
提出され、審議が行われた結果、
全員賛成で原案通り可決。次の通
りの決議が行われました。

長浜新港湾建設推進特別決議

現在進められている港湾関係事
業は第五次整備計画に基づいて整
備がなされておるが、実際には外
かく施設及び諸施設用地の不足か
ら思いきった港湾改修の事業計画
がたえず現実とはいちじりしくか
けはなれ、むしろ最近の大型化し
た漁船対策的な施設整備に重点が
おかれてくる現状である。
これら漁船と普通船舶の混在す

□ 一般質問 □

この議会では小川儀三郎、中川喜代志、西宮正幸の三氏が質問を行いました。

検討を加えてみたい

～東洋医学治療の導入～

小川議員：医療費の減少を図り、薬品公害などからも健康を守るため、当町でも東洋医学の導入について積極的に取り組んでゆくことが望ましいと思うが、その意志があるか。

菊地町長：このことは専門的な立場の人や関係機関などとの十分な検討がなければならぬし、一町だけの問題ではないので検討を加えてみたい。

関係組織と共に強力に阻止行動を

～農産物輸入拡大への対策～

小川議員：果樹などアメリカの農産物の輸入拡大は、当町のような果樹中心農家の地域にとっては非常な打撃を受けるが、これにどう対処しようとしているか。

菊地町長：一長浜町だけでなく世界を相手の問題であるので、関係組織である農協などと一体になって、強力に輸入自由化阻止の行動を共にしてゆきたい。また、自治体の組織である町村会などとも共通の悩みとして取り組んでゆきたい。

構想は変わらず実
施計画で情勢考慮

～長期振興基本構想と現状～

小川議員：西田町長時代に立てられた長浜町の長期振興計画基本構想は、その後の時代の変化に即応したものに改めるべきではないか。

菊地町長：長浜町をどのように振興発展させてゆくかというものがこの基本構想であり、これは変えるべきではない。ただし、実施計画については現状に合ったものを立ててゆく必要がある、当面は基本的には交通体系の整備などを含めた再開発への条件整備に早く取りかかってゆきたいと考えている。

町ぐるみの態勢で

～長浜港湾計画～

中川議員：現在の長浜港は、漁船の大型化にともないその利用面積が非常に狭められつつあり、懸案の新しい長浜港湾計画が望まれるが、この計画の審議はどのような形で行うのか。

菊地町長：港湾建設はこれからの町づくりの大きな柱になると考えており、総合的な本町振興策のポイント、南予経済圏の玄関口として慎重に、また、計画的に取り組まなければならないものである。ご指摘のように、議会、関係各機関、各種団体、その他多くの住民の方々の協力と理解を得ることはもちろん、問題が大きいだけに、とくに地元出身の代議士の指導を仰ぎ強力な援助を得て、まず町自体の青写真を作り、そして町ぐるみの態勢で望みたい。

また、環境アセスメントや国で定められたものもろの調査研究も行われなければならない。

振興発展に結びつくよう

～旧長浜大橋の通行～

西宮議員：存続がほぼ認められることになった旧長浜大橋の今後

の通行制限については、地域住民の便宜と、本町通りを中心とした商店街の発展につながるよう配慮され、買い物足の足となっているバスと乗用車以下の車の通行を認められるものとされたい。

菊地町長：商工会や交通機関など関係機関とも合議して、商業活動に支障のないよう、あるいは、商業活動の振興発展に結びつくようなものとなるよう、県の公安委員会などに強力に要請してゆきたい。

公民館の決定事項
無視できない

～成人式の服装～

西宮議員：当町の成人式の服装は洋服に制約されたままであり、成人者をもつ父兄などからはたびたび不満が出ている。衣料品店はきまの店、写真屋、その他にははきものは深刻なことであり、景気浮揚の一環としてもこのことを取り上げて頂きたい。

菊地町長：このことは、公民館活動の生活改善運動の一つとして、娘をもつ母親の立場を代弁して婦人会あるいは婦人会の連合会長から提言されたことであり、公民館長会議でも同様に満場一致で決定されたことである。先般、中央公民館長が婦人会長や公民館長会で諮問したところ「せつかく定着してきたわけであるから現行通り続けてもらいたい」ということであったようである。ただ、これは着物や背広を作らないとか、買わないといった運動ではないので誤解しないで頂きたい。政治、産業、社会教育や行政機関の代表者を網らした公民館の審議事項を行政の場の一存で、これを無視し変更してゆくことはできない。

る狭い水域では常に接触事故発生
の不安にさらされているところである。又岩壁けい留施設についても普通船舶接岸施設の一部を漁船が占有し臨海工業団地立地企業及び日通等から物資搬出入折衝があつてもこれに應じられないことがしばしばである。一方陸地部では野積場の不足から臨港道路及び公共空地への不法占有が発生しつつあり、これら用地に住居地が隣接しているため野積場、特に砂置場チップ置場からの砂じん、木片等の飛散公害が起り付近住民からはこれら施設の移転方が強く要望されている現状である。

更に本町振興基本計画の柱となつて臨海工業開発並びに西瀬戸内の玄関口としてのこれに伴う港湾施設は皆無であり、港湾拡張計画についても流通団地等を含めた大規模改修を加えなければ港湾機能は絶対に発揮できない状態である。従つてこれら構想に基づく港湾計画を早急に樹立し、その建設を促進しなければ長浜町の発展は期せられない。

以上、左記問題点を認識され、新港湾建設計画が採択されるよう特別決議する。

記

一、港湾各施設が狭い上に住居地域との緩衝地帯がなく臨港道路一本にすぎず、貨物荷役作業、重機騒音、砂じん、木片飛散、交通騒音等の公害防止対策が立てられない。
二、流通施設団地及び陸揚施設の不足から移入貨物の受入れができない。
三、荒天時に他港所属船舶の避難けい留ができない。
四、漁船の大型化により泊地不足を生じ操船けい留が困難となる。

五、現有漁船で基準各施設用地及び水域をとれば普通船舶のものもは皆無となる。

六、現施設のあり方から見て漁船と普通船舶との接触事故が現在発生しているが、これが多発する状況である。

土居教育委員の
選任に同意

教育委員であつた小泉茂氏の死去による離職にともなう後任の教育委員に、町長は大字柴の土居孝童氏（五八）を選任することで議会の同意を求めた結果、万場一致で同意され、教育委員に決まりました。

～陳情文書～

テレビ難視―は採択
町道編入―は委員会
審査

出海の浜口新市さんほか二十二人の方から提出されていた①「林道出海日土線、浄心線、船の窪線の町道編入について」の陳情文書一件、下須戒テレビ共聴組合長・久保義徳さん、上老松テレビ共聴組合長・西川美喜雄さんほか六人の方から提出されていた②「テレビ難視聴対策事業採択について」の陳情文書一件は、いずれも受理され、①については産業建設委員会に付託して審査、②については採択し、ただちに理事者に送付して善処方を求めることになりました。

なお、①の委員会審査については、二宮義徳議員が「町道編入は単にこの陳情文書で指摘されている路線に限らず、総合的に検討されたい」と意見を述べ、了承されました。

表彰***

豊友会の皆さん

「コミュニケーション推進で

豊茂地区の中堅層男女のグループ「豊友会」は、コミュニケーション(近隣社会)活動に活躍している功績により去年十一月十一日、大洲市民会館で開かれた資源愛護住民大会の席上、喜安愛媛県資源愛護推進協議会長から表彰されました。豊友会は昭和四十二年に発足、現在メンバーは四十三人。毎月一回の例会では講師を招いて話を聞いたり、会員同士で話し合いをしたりして人間関係を深め、豊かな

「マイク訪問」が入賞

有放 全国コンクールへ

地域づくりに努めています。私たちの町の有線放送番組で、昨年の六月まで放送してました企画番組「マイク訪問」は同年二月十八日放送分を、昭和五十二年度愛媛県有線放送番組コンクールに出品したところ、企画部門で入賞、全国コンクールへの県代表作品に選ばれました。

「加入者の皆さんやその他の方々のご協力があったこそ、この栄誉を受けることができました。これからもできる限り努力して、私たちの町の暮らしに役立つものにしてゆきたい」と担当者一同感謝

しており「大きな励みになります」と話していました。今後とも有線放送をどうぞよろしく。

寄付

〇下須戒

〇渡辺

久義

〇二

〇二

〇二

〇二

〇二

〇二

〇二

〇二



ありがとうございました

〇松山市大学VYS(代表・黒田茂穂)：図書券(五千円)を大和小学校へ。

お祝い

12月届出分(敬称略)

住所	氏名	死亡時年齢
出海	垣見 政信	(八〇)
今坊	賀栄 多賀	(八二)
沖浦	鎌田 容輔	(一一)
白滝	松田ヒサヨ	(八七)
今坊	大野トメノ	(八五)
須沢	川本鹿太郎	(七〇)
須沢	川本 梅吉	(七三)
青島	松下慎太郎	(八二)

住所	氏名	婚姻届時年齢
豊茂	大成 昇	(二六)
五十崎町	河本あけみ	(二六)
長浜	村上敏和	(二八)
奥田	富士子	(二九)



結婚

12月長浜町役場届出分(敬称略)

住所	氏名	婚姻届時年齢
豊茂	大成 昇	(二六)
五十崎町	河本あけみ	(二六)
長浜	村上敏和	(二八)
奥田	富士子	(二九)

公給領収書をお忘れなく

料理店、バー、キャバレー、飲食店、旅館などで遊興、飲食、宿泊、休憩などをした人に料理飲食等消費税を課税したときはその店はそれらの人に「公給領収証」を発行しなければならぬことになっています。利用者の皆さんも宴会などで後記のような一定額以上の料金を支払った場合は、必ずお忘れなく公給領収証を受け取りましょう。

公給領収証を発行しなければならぬ金額
 〇飲食店、喫茶店などにおける飲食その他の利用行為の料金が一人一回二千円以上の場合
 〇デパートの食堂などのように先に食券を買ったところで一品の料理の値段が一千元以上の場合
 〇旅館の場合、宿泊の料金が一人一泊四千元以上の場合



長浜嵐

現代っ子は厳しさが足りないと言われる。口ばかり達者になった。自分の都合のよいように考え、人のことを考えない。なにをするにも代償を求めるなど。だが、これは子供だけではない。青年、大人についてもこの傾向が見られるのであるまいか▲企業の倒産続出の不況下でも高度経済成長の後遺症であろうか、どうにかなるだろうとたかぐくりしている。精神的薄弱児がはん濫している。福祉の充実が結構であるが、どうも他に甘えて自ら立つという気概に乏しい▲豊茂の先哲一宮長穂はその著長穂行実録に「お世話様になり候人々様へ御恩送りのため、出石寺観音様へ二百五十日の間、昼夜水垢離(…ごり)を取り拝礼仕り候」と厳しい行に耐えている▲ホームラン数世界一達成の王選手は「何をやるにしても自分に勝てなかったら負けです」と、毎日の厳しい練習でペースダウンを克服してしまったという▲昭和10年8月24日、長浜大橋開通式で西村町長は「そもそもこの橋梁の計画たるや今より16年前、すなわち大正9年長浜川の石道路組合設立に端を発したるものにして、本日この盛典を見るに至るまで実に幾多の辛酸をなめ…」と波乱重畳に耐えた16年間を述懐している▲3日は節分、4日は立春、厳しい冬に耐えて春到来。何事もなくて春たつあしたかな

人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町
 美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう

	1月1日現在	前月との比較
人口	13,463人 (男 6,412人 女 7,051人)	5人減 (増 2人 減 7人)
世帯数	3,917世帯	1世帯減



編集後記

「マンネリズム」ということばを辞書で調べてみますと「一定の技巧・方法がくせになつて、独創性や新味を欠く傾向」とあり、とくにこの編集を担当する者にとつては、しりに火をつけられる思いのことばです。

新聞と違って直接に町政と住民とを結びつけてあり、すべてが法律や条例に基づいて行われなければならない町政の広報ですから、最も身近なものではあるものの、決してニュースを伝えるような変化に富んだものにはなりにくい条件にあります。この極めて地味なもの、いかに料理をして皆さんがついていただくかということに編集者のウデがかかっているのですが、その悩みが一向に実りにつがっていないことを反省しています。町政を思う皆さんの中に飛び込んで、ほんとうに新鮮なものとしてみたい……

本号の編集を終えて、こう考え